

# 高橋カーテンウォール工業株式会社

## 2011年度 決算説明資料

代表取締役社長：高橋 武治

2012年2月16日

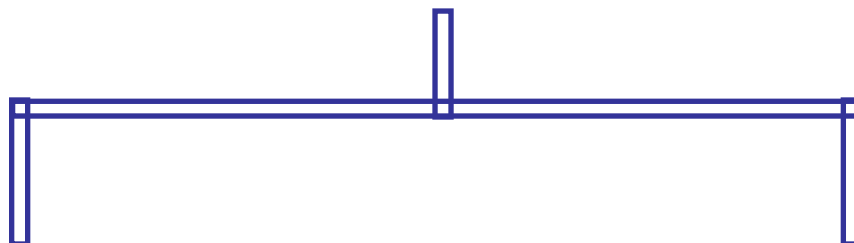
1

# TCW企業グループ構成



高橋カーテンウォール工業株式会社  
TAKAHASHI CURTAIN WALL CORPORATION

- ・PCカーテンウォール製造
- ・アクア施設部(プール施工)



株式会社 タカハシテクノ

- ・不動産開発、賃貸、建設、内装、



株式会社 スパジオ

- ・収納家具

# 売上高業績推移表

【 単位:百万円 】

	連 結						
	06年12月期	07年12月期	08年12月期	09年12月期	10年12月期	11年12月期	12年12月期(予)
売上高	13,032	8,594	12,475	11,207	8,964	7,247	7,260
営業利益	77	172	409	315	-298	-596	10
経常利益	172	71	273	258	-373	-598	20
当期利益	-1,455	306	151	187	-425	-2,599	60

	T C W 単 体						
	06年12月期	07年12月期	08年12月期	09年12月期	10年12月期	11年12月期	12年12月期(予)
売上高	7,244	5,553	6,531	6,623	7,913	6,060	6,560
営業利益	332	364	435	338	237	-391	35
経常利益	532	367	411	341	213	-351	70
当期利益	-1,470	242	117	307	-444	-2,512	100

## 今期の見込み

- PCカーテンウォール部門の収益は厳しいが、受注単価が回復する可能性有。
- 不動産の売却による特別利益が発生する見込み。

## 3. 11震災の影響

---

### ①震災による損失

- コンクリートプラント(つくば工場、結城工場)の軽微な損傷はあったが、大きな問題は無くすぐに復旧した。ストックした製品の破損による被害が30百万円発生した。
- 人的被害はなし。

### ②今後の見通し

- 被災地における需要は当面期待できないが、数年後にはある程度発生すると考える。
- 全国的に旧耐震基準の建物の建替え需要が出てくると考えられる。

# 2011年度連結決算概要(前年同期比)

【単位:百万円】

	2010年12月期 決算	売上高比	2011年12月期 決算	売上高比	増減率
売上高	8,964	100.0%	7,247	100.0%	△ 19.2%
売上総利益	707	7.9%	191	2.6%	△ 73.0%
営業利益	△ 298	△ 3.3%	△ 596	△ 8.2%	-
経常利益	△ 373	△ 4.2%	△ 598	△ 8.3%	-
当期純利益	△ 425	△ 4.7%	△ 2,599	△ 35.9%	-

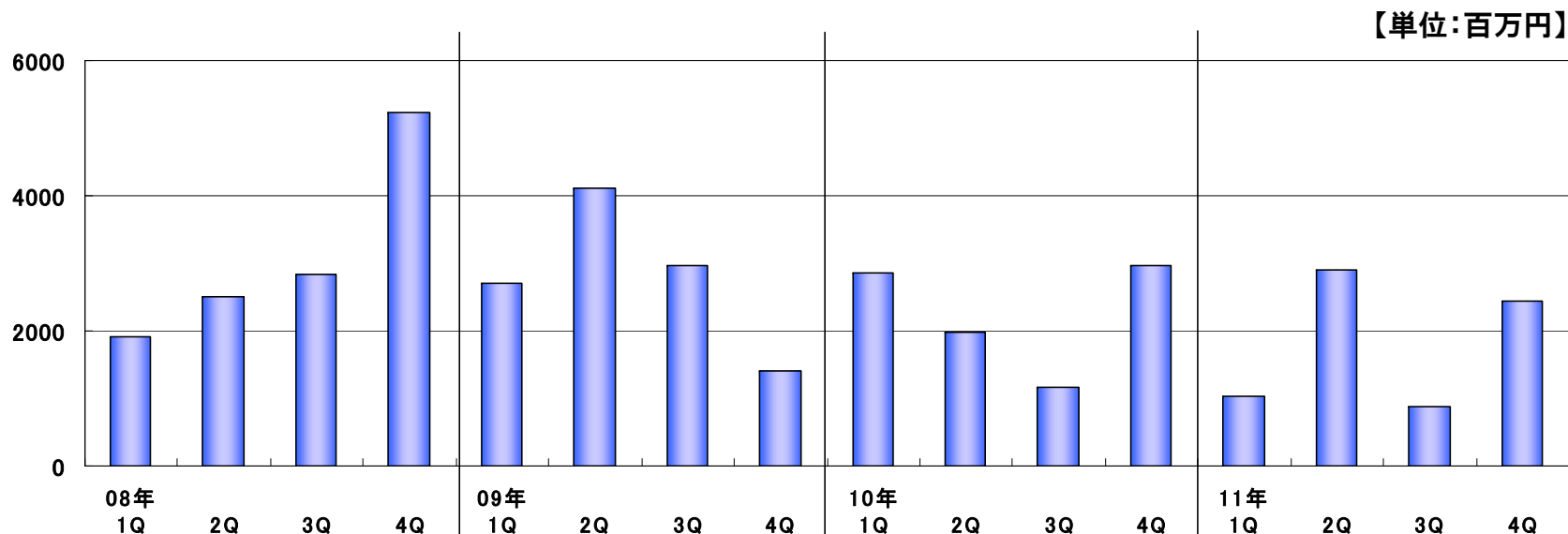
1. 粗利率低下による減益
2. 減損会計による特別損失等の発生(総額2,104M)
  - 特別損失等内訳
    - ・ 滋賀工場の減損(1,526M)
    - ・ 繰延税金資産の取崩(403M)
    - ・ 蛍光管型LED等在庫の減損(92M)
    - ・ SPZ在庫処理等(53M)
    - ・ 震災被害(30M)

# 2011年度連結決算概要(前年同期比セグメント別)

【単位:百万円】

	2010年12月期 決算	売上高比	2011年12月期 決算	売上高比	増減率
<b>売上高</b>	<b>8,964</b>	<b>100.0%</b>	<b>7,247</b>	<b>100.0%</b>	<b>△ 19.2%</b>
高橋カーテンウォール	7,913		6,060		
スパジオ	282		344		
タカハシテクノ	807		1,434		
相殺	△ 38		△ 591		
<b>営業利益</b>	<b>△ 298</b>	<b>△ 3.3%</b>	<b>△ 597</b>	<b>△ 8.2%</b>	<b>-</b>
高橋カーテンウォール	237		△ 391		
スパジオ	△ 49		△ 109		
タカハシテクノ	△ 480		△ 35		
相殺	△ 6		△ 62		
<b>経常利益</b>	<b>△ 373</b>	<b>△ 4.2%</b>	<b>△ 599</b>	<b>△ 8.3%</b>	<b>-</b>
高橋カーテンウォール	213		△ 351		
スパジオ	△ 41		△ 102		
タカハシテクノ	△ 512		△ 58		
相殺	△ 33		△ 88		
<b>当期純利益</b>	<b>△ 425</b>	<b>△ 4.7%</b>	<b>△ 2,599</b>	<b>△ 35.9%</b>	<b>-</b>

# 四半期ごとの売上推移(連結)



- 08年4Qでは、子会社タカハシテクノにてコリーナ和泉の建築・内装の工事が完成し、2,705Mの売上が上がったため。
- 09年2Qでは、子会社タカハシテクノにて大型物件の完工もあり、売上が1,812Mとなったため。

# 当社の戦略 **本業のPCカーテンウォール事業に集中**

1. 2011年度決算で減損すべきものはすべて処理し、収益を底上げ(減価償却費の減少により、今期+40M、来期以降+50M~60Mの押し上げ効果を見込む)
2. 2012年度は不動産売却により有利子負債を圧縮し、特別利益を計上する
3. 更なる差別化により本業の受注単価を上げ、増益を目指す



# 差別化商品(アーキコン)の代表的な施工事例



**ザ・ペニンシュラ東京  
(日比谷)**



**東京音楽大学  
100周年記念本館  
(豊島区)**



**野村不動産  
新横浜ビル  
(横浜市)**

# アーキコンとは

## 自然石の風合いをコンクリートで表現したPCカーテンウォール

### ●特徴

PCパネル表面にタイルや石材などを打ち込むのではなく、表面に加工を施して自然石の風合いを再現できる。

### 表面加工一例



### 研ぎ出し

研磨機でコンクリート表面を平滑に研磨し、骨材などを露出させる手法。

### サンドブラスト

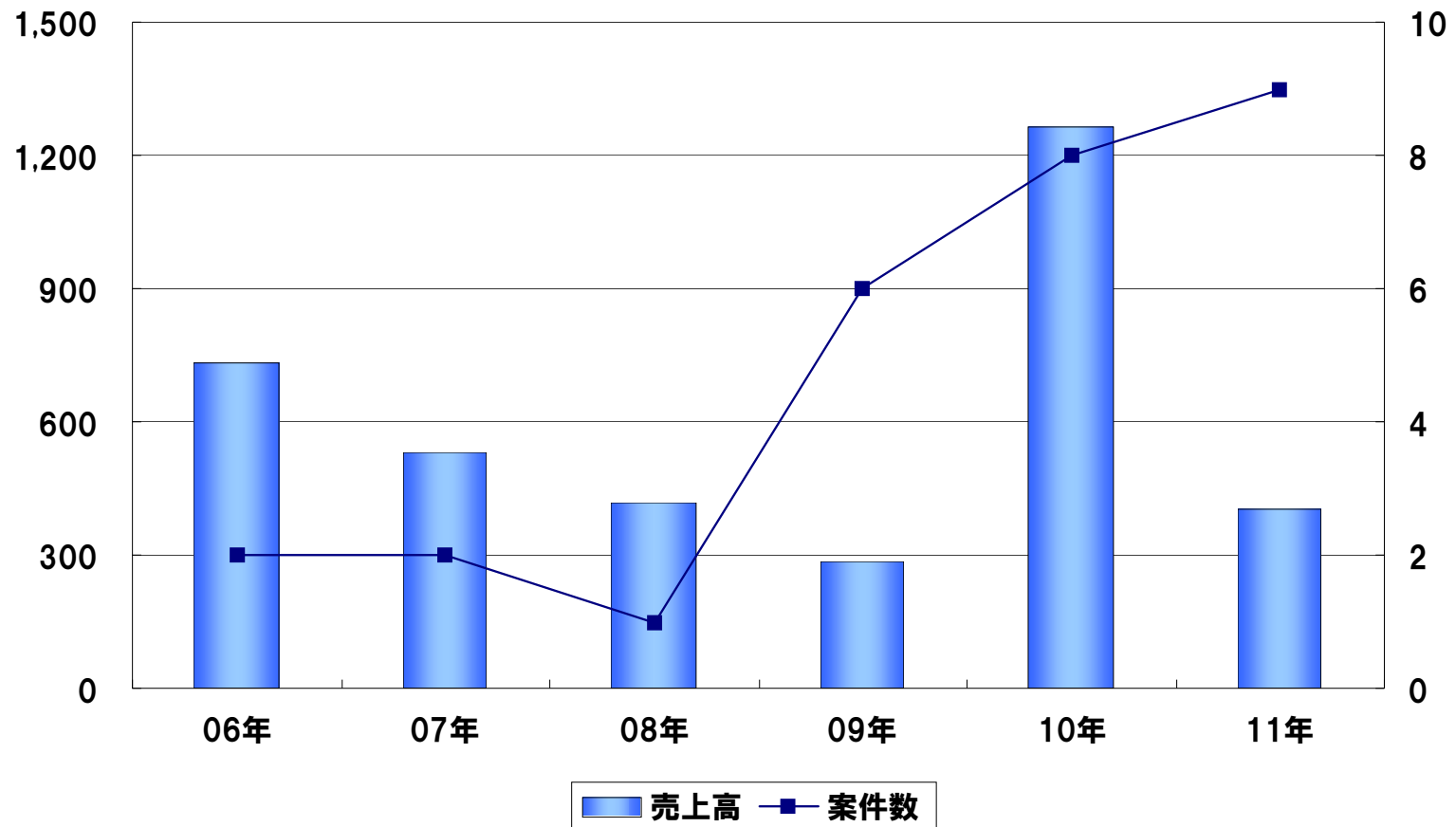
砂を圧縮空気と混合し、高速度でコンクリート表面に吹付ける仕上げ。



# アーキコン売上高・案件数推移(完工基準)

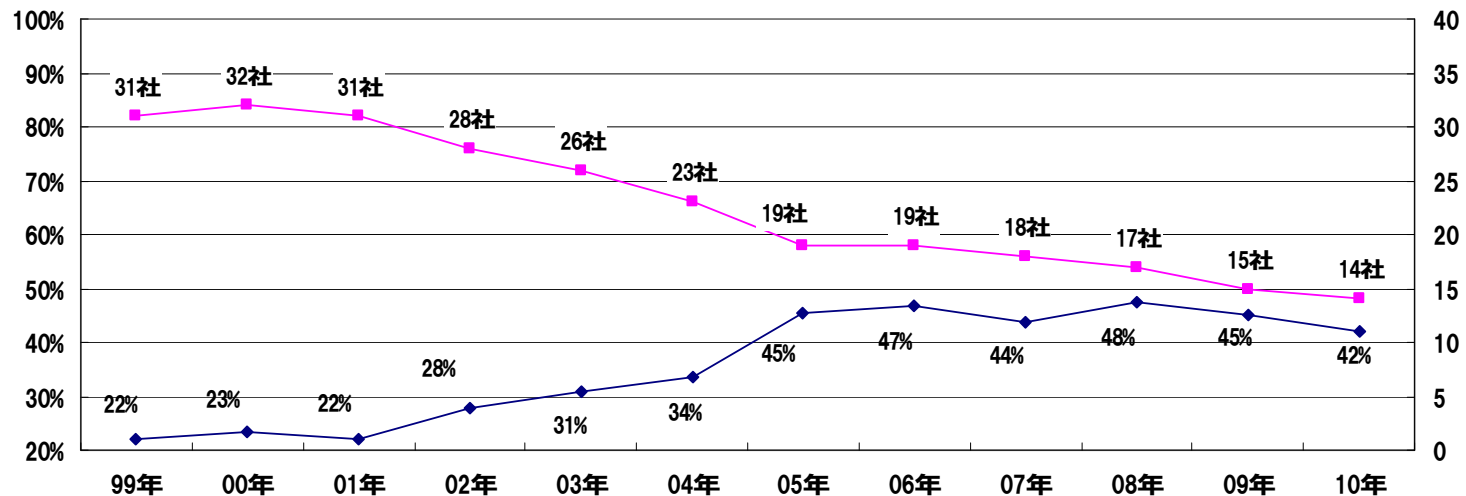
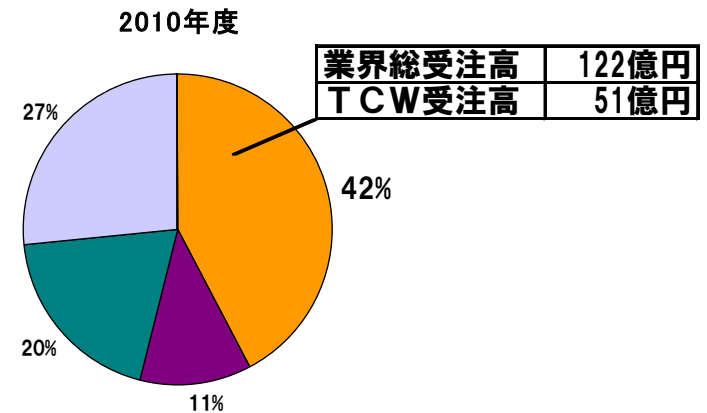
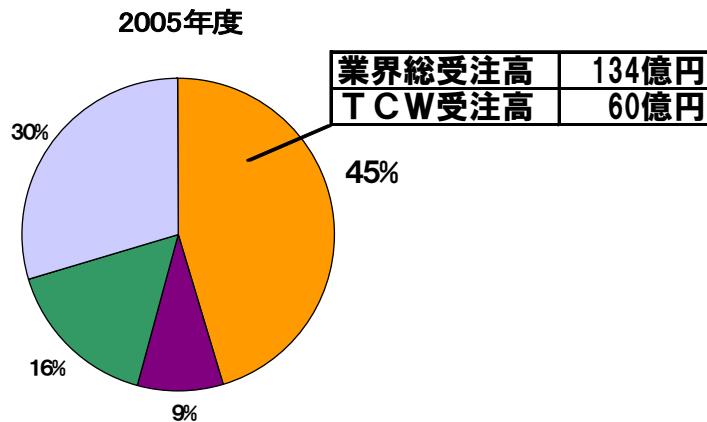
売上高  
(単位:百万円)

案件数



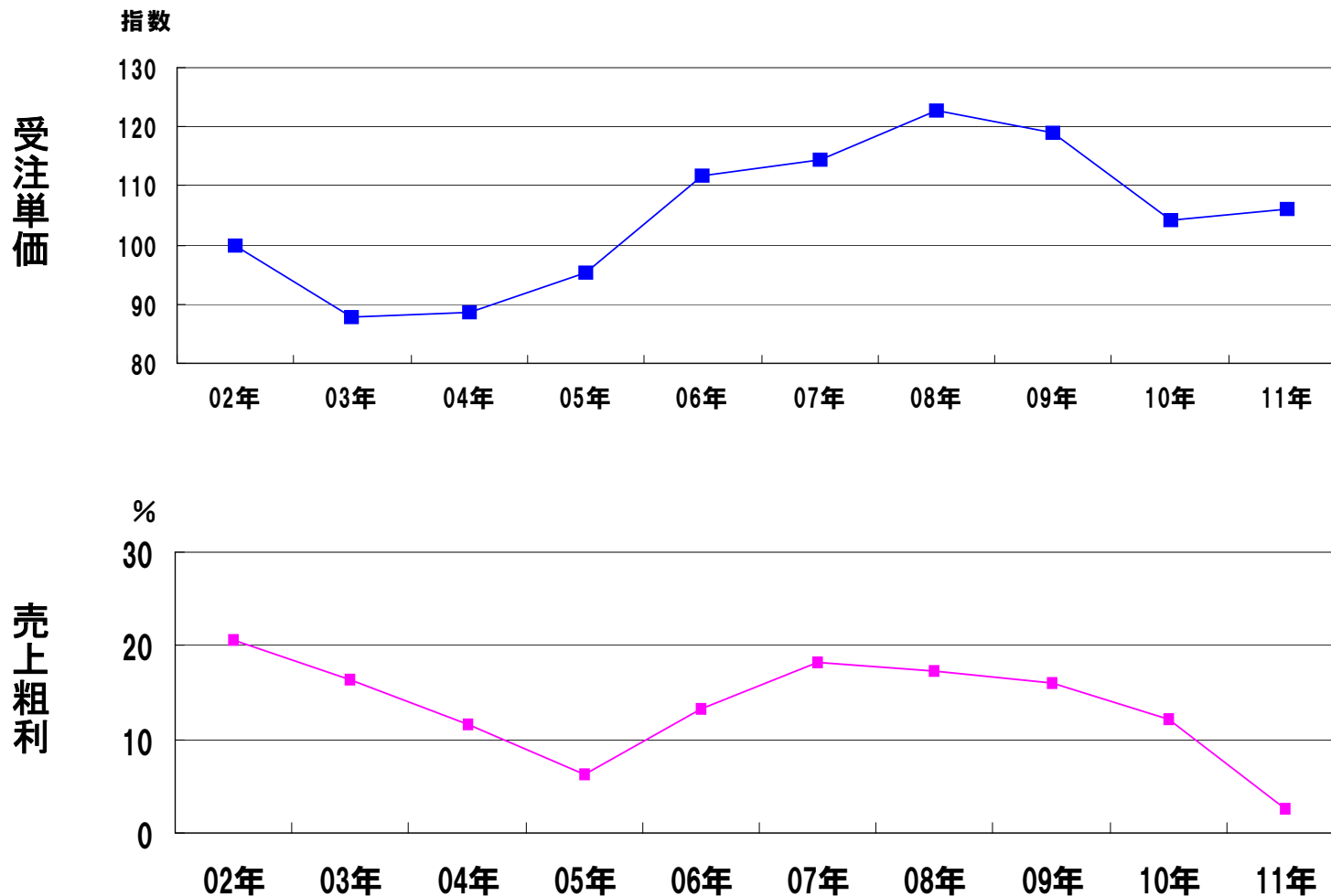
# TCW全国マーケットシェア (2005-2010)

今後はさらなる淘汰が進むと、シェアは上がっていく見込み



資料:PCSA協会マーケティング部会及び当社ヒアリング数字 12

# 受注単価・売上粗利推移



注: 受注から完工まで1~2年程度の期間を要する

# 2012年度通期予測(セグメント別)

【単位:百万円】

	2011年12月期 決算	売上高比	2012年通期予測	売上高比
<b>売上高</b>	7,247	100.0%	7,260	100.0%
高橋カーテンウォール	6,060		6,560	
スパジオ	344		580	
タカハシテクノ	1,434		165	
相殺	△ 591		△ 45	
<b>営業利益</b>	△ 597	△ 8.2%	10	0.1%
高橋カーテンウォール	△ 391		35	
スパジオ	△ 109		△ 15	
タカハシテクノ	△ 35		30	
相殺	△ 62		△ 40	
<b>経常利益</b>	△ 599	△ 8.3%	20	0.3%
高橋カーテンウォール	△ 351		70	
スパジオ	△ 102		△ 10	
タカハシテクノ	△ 58		10	
相殺	△ 88		△ 50	
<b>当期純利益</b>	△ 2,599	△ 35.9%	60	0.8%



### 【見通しに関する注意事項】

本資料に掲載されている中で、下期の予測あるいは今後の見通し等が含まれていますが、実際の結果は様々な要因により記述内容と大きく異なる可能性があります。